

# 認知症 ハンドブック

～身近に認知症の方がいる方へ～

認知症対応型デイサービスだから

お伝えできること。

病気もそれぞれ。進め方もそれぞれ。

人生もそれぞれ。

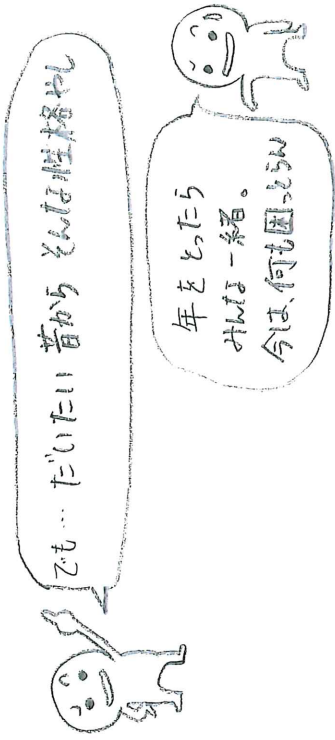
寄り添って「その人らしく」を支えたいと思います。

北野前福祉会

デイサービスセンター 菜々

□ 認知症は、早期発見が大切です

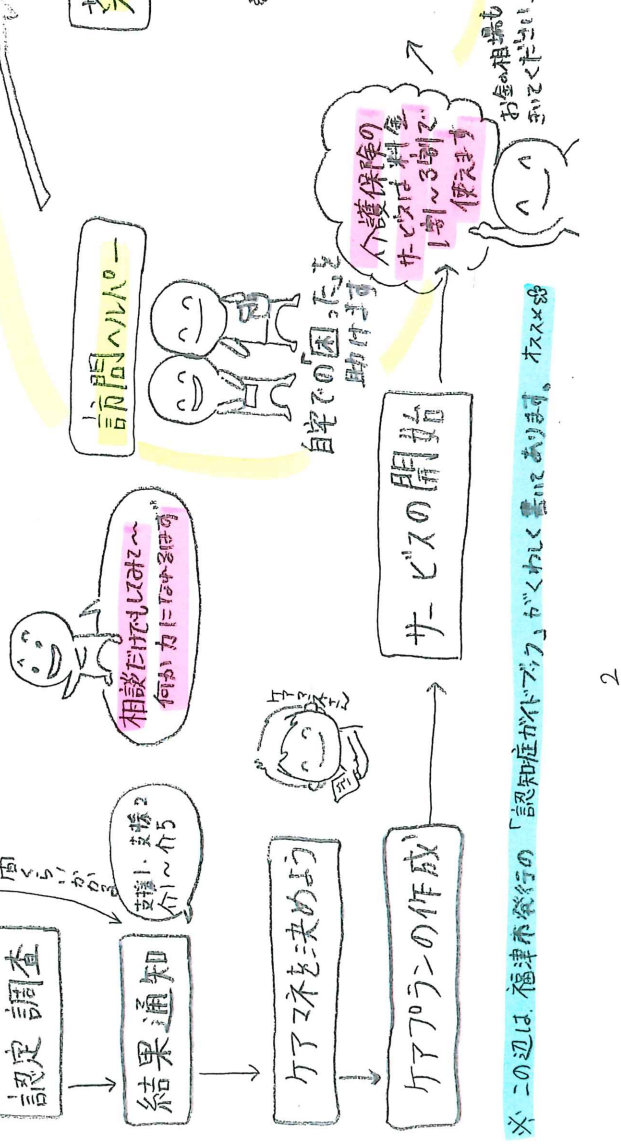
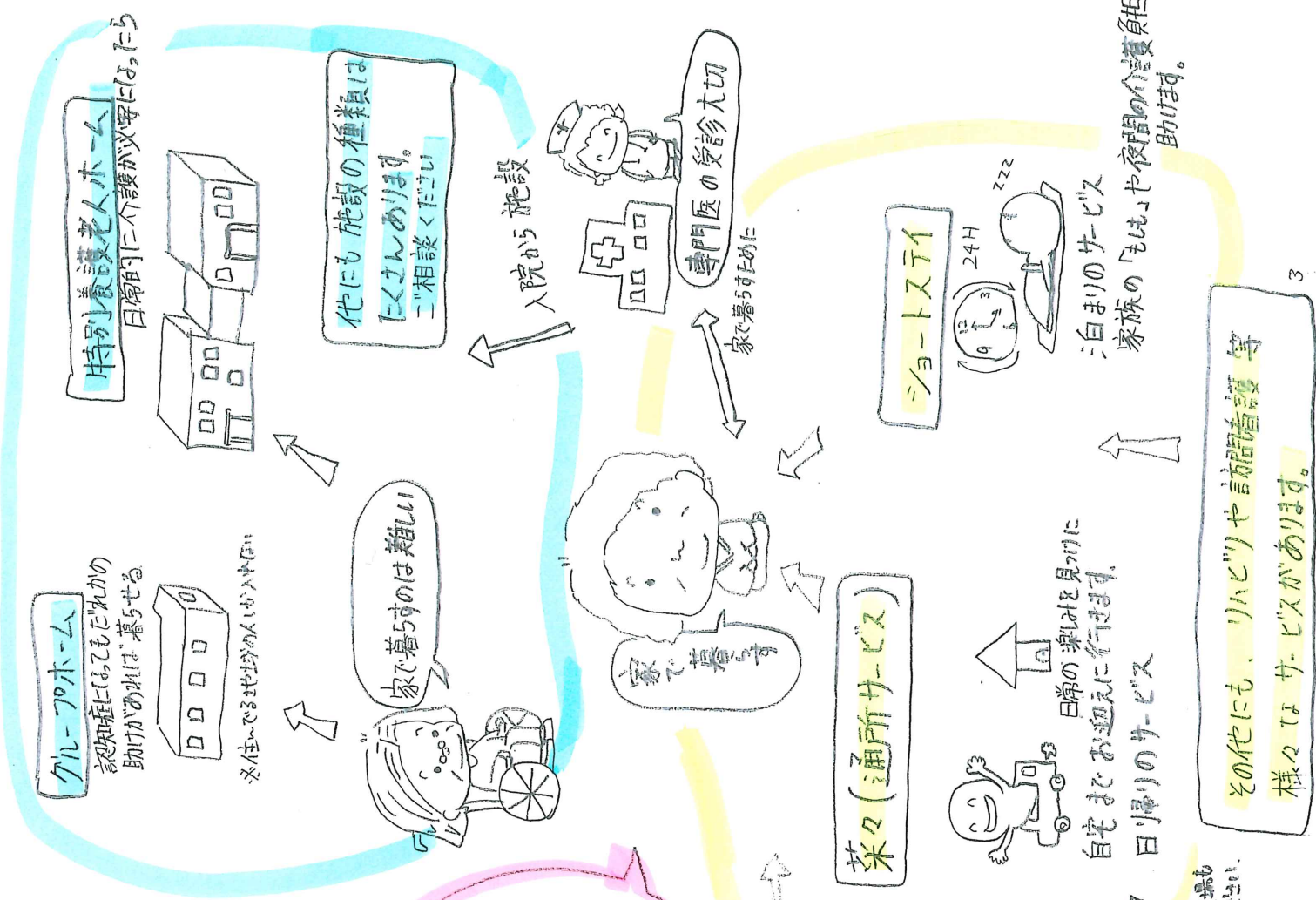
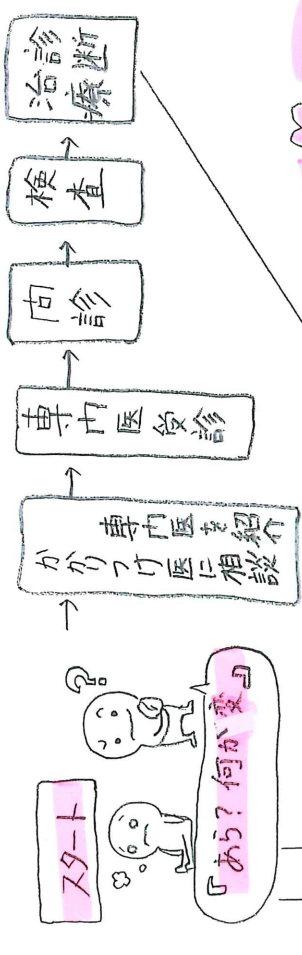
認知症の診断技術は、格段に進歩しています。軽い症状でも 認知症の診断が付き 治療を開始できるようなっています。気がかりがある時はためらわず、早めに受診しましょう。



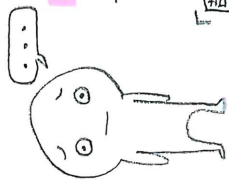
いえいえ。早期発見の利点は、本人と家族が 悩み、負担が 深刻になる前に、医師をはじめ 専門家からの 説明や その方にあつたアドバイスが 受けられるので 心配事への 対策が考えられるので。 いざ、介護が 本当に 必要になつた時に、あわてずにすみます。



# 介護保険と介護サービス



□ 接し方 と 考え方



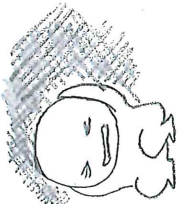
「本人にはわからない」は、間違い

最初は、その心配や失敗で不安が いっぱいです。  
 周りの人に気がかぬように作り話をしたり、話をあわせてたり  
 「周りの人が自分を おし入れようとしている」と思っている。

毎回 始まったように 話しても 受け入れて下さい。

「私は忘れてしまいました」に 隠された悲しみ

「病院に行きたい」「私は認知症じゃない」というのは  
 いと守る 自己防衛です。 おろろいってください。  
 もっと 不安によって 症状が すずみずみ、

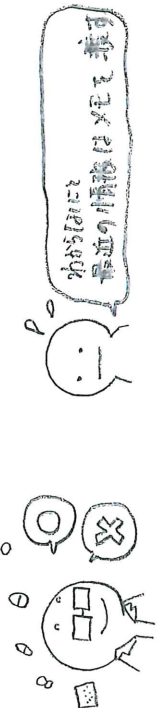


お薬は 正しく 使うことで、不安を 軽減 できます。

興奮状態 と 不安状態が つつくと 症状は 進行 します。

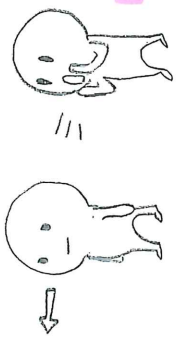
「あ？」 と思ったら 専門医の 受診を おすすめ します。

専門の Dr. と お薬を 調整 することで 穏やかな 生活が できます。

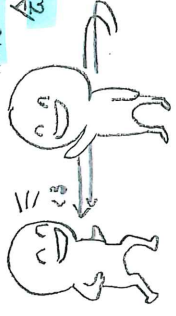


□ 聞く方

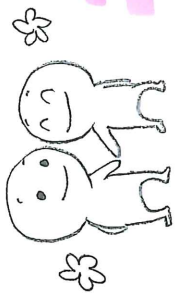
つらからば 閉まらせん



視界に入ることで 視覚からも情報が入り 会話しやすいです。

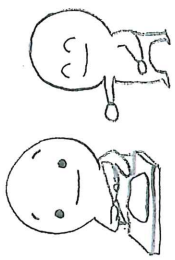


□ 寄り添うこと



病氣と 知り、できほいにも 受け入れる ことで お互いの 気持ち が 楽になります。

□ 「できること」と 減らすほい



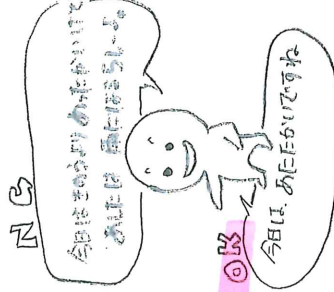
一人で 全部 できる ことは、減らしても 手伝わなくて 「できる」 が 継続 できます。

□ 話し方

長い文章で 話すより

伝わる 短い言葉で

情報が たくさんあると わかりません



□ 伝え方

言葉の内容が 理解できなくても

表情や 声で 伝わります

